

令和4年第5回常陸太田市議会定例会会議録

令和4年9月7日(水)

議事日程(第4号)

令和4年9月7日午前10時開議

- 日程第1 報告第13号及び報告第14号
日程第2 議案質疑 議案第67号ないし議案第84号
日程第3 請願委員会付託 請願第2号及び請願第3号

本日の会議に付した事件

- 日程第1 報告第13号及び報告第14号(報告)
日程第2 議案質疑 議案第67号ないし議案第84号(一括上程)
日程第3 請願委員会付託 請願第2号及び請願第3号

出席議員

7番	藤田謙二	議長	8番	深谷渉	副議長
1番	石川剛	議員	2番	根本仁	議員
3番	鴨志田悟	議員	4番	森山一政	議員
5番	小室信隆	議員	6番	菊池勝美	議員
9番	平山晶邦	議員	10番	益子慎哉	議員
11番	深谷秀峰	議員	12番	高星勝幸	議員
13番	成井小太郎	議員	14番	茅根猛	議員
15番	後藤守	議員	16番	高木将	議員
17番	宇野隆子	議員			

説明のため出席した者

宮田達夫	市長	田中慈和	副市長
石川八千代	教育長	綿引誠二	政策推進室理事
武藤範幸	総務部長	岡部光洋	企画部長
高木道安	市民生活部長	柴田道彰	保健福祉部長
岡田和也	農政部長	根本晋	商工観光部長
高橋学	建設部長	柴田雅美	会計管理者
畠山卓也	上下水道部長	大関正幸	消防長
西野保	教育部長	榭一行	農業委員会事務局長
綿引久雄	秘書課長	富山晴美	総務課長

井 坂 光 利 監 査 委 員

事務局職員出席者

根 本 勝 則 事 務 局 長 富 田 弘 明 次長兼議事係長

午前10時開議

○藤田謙二議長 ご報告いたします。

ただいま出席議員は17名であります。

よって、定足数に達しております。

直ちに本日の会議を開きます。

○藤田謙二議長 本日の議事日程は、議事日程表のとおりといたします。

日程第1 報告第13号及び報告第14号

○藤田謙二議長 日程第1，報告第13号令和3年度決算に基づく健全化判断比率の報告について、報告第14号令和3年度決算に基づく資金不足比率の報告について、以上2件を一括議題といたします。

これより質疑を行います。質疑の通告がありませんので、これにて質疑を終結いたします。

報告第13号，報告第14号については報告事項となっておりますので、以上をもって終了といたします。

日程第2 議案質疑 議案第67号ないし議案第84号

○藤田謙二議長 次，日程第2，議案質疑を行います。

議案第67号から議案第84号まで，以上18件を一括議題とし，通告順に発言を許します。

17番宇野隆子議員の発言を許します。17番宇野議員。

〔17番 宇野隆子議員 質問者席へ〕

○17番（宇野隆子議員） おはようございます。日本共産党の宇野隆子です。

私は，議案第67号，議案第79号，議案第83号及び84号の4件について質疑を行います。

最初に，議案第67号常陸太田市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について質疑をいたします。

参考資料が出ておりますけれども，12ページになります。今回の育児休業等に関する条例の一部改正については，国に準じて，妊娠，出産，育児等と仕事との両立支援のため，常勤職員及び非常勤職員の育休の年齢の引上げ，また，育休の取得回数などが改正されました。そこで2点伺います。

1点目は，男性の育児休暇，産後パパ育休と呼ばれているようですが，その育児休暇取得の状況について伺います。

2点目に、非常勤職員が育休の間、代替がなされてきたと思いますけれども、この件についても伺います。なかなか、短期間の代替ですから、人を見つけるということが一番ご苦労されているかと思いますが、この点について伺います。

次に、議案第79号令和4年度常陸太田市一般会計補正予算（第6号）について、4点について伺います。

1点目は、14ページになりますが、2款1項11目14節工事請負費、山田地域交流センター建設工事1,775万4,000円についてですけれども、議案説明もありましたが、6月28日、一般競争入札で不調となった当該工事の再度入札を行うため、補正増額について物価高騰の理由等が挙げられると思いますけれども、補正増となった経過について伺いたいと思います。

2点目に、これも資料が出ていますけれども、デジタル化による感染防止対策として、電子入札、また電子契約システムの導入をはじめとして、マイナンバーカード普及促進まで5事業を一気に進めるための補正額が、新型コロナウイルス感染症対策・原油価格・物価高騰対策補正予算、臨時交付金ですが、約2億6,000万円のうち、このデジタル化に係る事業で43.8%を占めております。この臨時交付金の活用について、デジタル化に大きく予算配分されておりますけれども、この点についてどのように検討されてきたのか、伺います。

3点目、22ページになりますけれども、8款1項5目17節防災関連資器材の購入費1,521万6,000円について伺いたいと思います。これも参考資料を見ますと、防災用パーティション、仮設式スロープ、携帯型無線機、この3種類の資器材の購入ということですが、私はそのうちの防災用パーティション20か所、小中学校の体育館など20か所ですが、それと、それぞれ各支所に30基のパーティションを整備すると。どのような内容のものなのか、仕様ですね。それと、この設置は容易にできるのかどうか。そういった内容で質疑をいたします。

次に、4点目となりますが、予算書の18ページ、4款1項2目10節消耗品費228万8,000円について伺います。説明はありました。抗原検査キット2,600回分の整備と検査について、この説明の中に、必要に応じて検査を受けられるようにすると、事業内容が説明されておりますが、この中には、教員が頻回に検査ができるのかどうか、そういう内容も含まれているのか。また、主な配布先と、それぞれ何人分になるのか。事業内容を具体的に伺いたいと思います。

次に、議案第83号及び議案第84号について伺います。

これは水道事業と、もう一つ、簡易事業ですけれども、今回、水道料金の基本料金の減免について説明をいただきましたが、水道料金の基本料金支援期間、2023年1月から3月分までの請求分、3か月になりますが、これを減免することについて、できれば半年ぐらいは減免できないかと思ったわけですが、減免する期間を3か月にしたことについて伺いたいと思います。この中には改修システム費用なども上がっておりますので、そういうことも影響しているかと思いますが、ご説明をお願いいたします。

以上で1回目の質疑を終わります。

○藤田謙二議長 答弁を求めます。総務部長。

○武藤範幸総務部長 議案第67号常陸太田市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

てのご質問にお答えいたします。

まず、男性の育児休業の取得状況についてでございますが、現在、1名の男性職員が育児休業を取得してございます。また、過去の実績につきましては、平成17年度に1名、平成27年度に1名の男性職員が育児休業を取得してございます。

次に、非常勤職員の育児休業中の代替人員の配置につきましては、各課の状況を踏まえつつ配置しているところでございますが、現在、育児休業を取得している非常勤職員2名につきましては、そのいずれにつきましても育休代替の非常勤職員を配置してございます。

続きまして、議案第79号令和4年度常陸太田市一般会計補正予算（第6号）のうち、総務部関連でございます、補正予算書22ページ、8款1項5目防災対策費17節備品購入費、防災関連資器材購入費1,521万6,000円の中の防災パーティションについてのご質問にお答えいたします。

防災用パーティションにつきましては、ナイロン製で、幅及び奥行きともに2.4メートルの四方を囲めるタイプのものでございまして、高さについては1.8メートルあり、天井はない開放型のものでございます。なお、1張当たりの収容人数は1世帯4人程度を想定してございます。

また、設置につきましては、2人で容易に組み立てることができるものでございます。

○藤田謙二議長 市民生活部長。

○高木道安市民生活部長 議案第79号令和4年度常陸太田市一般会計補正予算（第6号）における山田地域交流センター建設工事について、補正増となった経過についてのご質問にお答えいたします。

山田地域交流センターの建設工事につきましては、去る6月28日に一般競争入札を行いました。が、応札者がなく、入札不調となりました。

原因としましては、新型コロナウイルスの影響による物流停滞や原油や原材料価格の急激な高騰など、様々な要因により、建築資材価格の改定が相次いだため、市の設計金額と業者の積算額との間で差が生じたためと分析しているところでございます。

このような状況を踏まえ、設計単価及び設計内容の一部見直しを行い、設計額を再度算出し、当初予算額との差額である1,775万4,000円を計上したものでございます。

設計内容の一部見直しについてでございますが、多目的ホールに設置する可動式間仕切りを2か所から1か所に減らし、また、トイレ器具の個数や照明器具等の設置個数の見直しを行い、設計金額の縮減に努めたところでございます。

なお、当交流センターの設計につきましては、当初より、当交流センターを利用する地域住民の代表による建設委員会との協議を重ねてきたところでございます。今回の設計見直しに当たりにしても、建設委員会との協議を行い、合意形成を図ったものでございます。

○藤田謙二議長 企画部長。

○岡部光洋企画部長 議案第79号令和4年度常陸太田市一般会計補正予算（第6号）におけます、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用したデジタル化関連事業の検討についてのご質問についてお答えいたします。

当該交付金でございますが、新型コロナウイルス感染症への対応や、感染拡大の影響を受けた地域経済、住民生活への支援を目的とした幅広い事業への活用が可能でございます。その上で、デジタル化の推進につきましては、市民等の接触機会の低減や利便性の向上による住民生活への支援につながることから、当該交付金を活用した積極的な推進も推奨されております。

なお、当該交付金につきましては、来年度への繰越しができないことから、年度内で事業を完了することも必要となっております。

今回の事業のデジタル化の観点では、市民や事業者等の負担軽減、利便性の向上といった、将来を見据えたデジタル技術の恩恵が受けられることも期待できるものと考えてございます。

なお、今回のデジタル化関連事業のうち約8,200万円という一番多くの予算を計上しているマイナンバーカードの普及促進事業におきましては、マイナンバーを取得いただいた市民の皆様が、いばらき電子申請・届出サービスを活用したオンライン申請をすることで、5,000円分のペイペイポイントまたはクオカードを交付いたします。これにより、マイナンバーカードの普及に寄与することに加えまして、操作の簡単な電子申請を行っていただくことにより5,000円分のポイント等が付与されますので、電子化に対する市民の皆様の不安や苦手意識のハードルを引き下げる効果が期待できます。さらに、コロナ禍による原油価格や物価高騰の影響を受けている市民の経済的な負担軽減についても見込めるものでございます。

以上のような観点を踏まえ、今回の補正予算に計上させていただいたものでございます。

○藤田謙二議長 保健福祉部長。

○柴田道彰保健福祉部長 補正予算書18ページ、4款1項2目10節抗原検査キット2,600回分の整備と検査についてのご質問にお答えをいたします。

初めに、教員が頻回に検査できるのかとのご質問についてですが、学校内で感染が疑われ、集団検査を行う場合には、教育委員会で保管している備蓄分から対応してまいります。

今回の学校関係の補正につきましては、文部科学省発出の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」に基づく、令和4年3月31日付、茨城県教育長からの「濃厚接触者の特定と検査の実施について」の通知により、小学4年生から6年生の児童に集団感染のおそれがある場合等においては、抗原検査を実施することとなっておりますため、市内の児童数分として不足している500人分を計上するところでございます。

次に、主な配布先と人数ですが、市が実施するイベント時の検査用として、ひたちおおた芸能祭・生涯学習フェスティバル関係者500人分、市役所で実施しているロビーコンサート出演者60人分、避難所・避難訓練用として860人分、保育園の各種教室における外部講師125人分などを計上してございます。その他、不足が生じた場合に備えまして、備蓄分として300人分を計上してございます。

○藤田謙二議長 上下水道部長。

○畠山卓也上下水道部長 議案第83号令和4年度常陸太田市水道事業会計補正予算（第1号）及び議案第84号令和4年度常陸太田市簡易水道事業会計補正予算（第1号）における水道料金の基本料金の減免についてのご質問にお答えいたします。

水道料金の基本料金の減免期間を3か月としたことにつきましては、本定例会において補正予算のご承認をいただいた後、まずは、水道料金・検針システムの改修を行う必要があります、こうした措置を早急に行う上で、本年度中に減免措置が行える期間が最大で3か月分となるためでございます。

具体的には、国や茨城県からの指導も踏まえ、官公庁を減免対象外としつつ、基本料金のみを減免するというシステム改修について、事業者を確認をしましたところ、2か月ほどの期間がかかるということでございました。このため、補正予算が議決されてから改修作業に着手した場合、改修が完了しますが、本年11月末となりますことから、最速で本年12月の検針分、いわゆる来年1月請求分から減免措置を取らせていただくものでございます。

また、今回の減免措置につきましては、本年度の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施するため、来年度への繰越しができないことから、来年3月の請求分までの実施としたところによりまして、来年1月請求分から3月請求分の3か月とさせていただいたものでございます。

○藤田謙二議長 宇野議員。

○17番（宇野隆子議員） それぞれ詳細にご説明いただきまして、ありがとうございました。

2回目は、議案第79号の防災関連資器材購入費について伺いたいと思います。

今回、新型コロナ対策として避難所が増えたということは、非常に評価できることです。その中で、先ほどの資器材ですけれども、防災用パーティション、仮設式スロープ、携帯型無線機ですけれども、一括購入するのかどうかその辺は分かりませんが、今後、議決されれば、入札に当然かかってくると思いますけれども、お分かりになれば、いつ頃そういう購入ができるのか、整備できるのか、その1点のみ伺いたいと思います。

○藤田謙二議長 答弁を求めます。総務部長。

○武藤範幸総務部長 ただいまの防災関連資器材につきましては、本議会にて補正予算のご議決をいただければ、その後、速やかに対応してまいります。

○藤田謙二議長 宇野議員。

○17番（宇野隆子議員） ありがとうございました。議決されればすぐ入札にかけるということで、入荷時期というのは、まだやはり予定できないということですね。分かりました。

以上で、私の議案質疑を終わらせていただきます。ありがとうございました。

○藤田謙二議長 以上で質疑を終結いたします。

○藤田謙二議長 お諮りいたします。議案第70号から議案第78号まで、以上9件については、14人の委員をもって構成する決算特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することにしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○藤田謙二議長 ご異議なしと認めます。よって、議案第70号から議案第78号まで、以上9件については、14人の委員をもって構成する決算特別委員会を設置し、これに付託の上、審査

することに決しました。

お諮りいたします。ただいま設置されました決算特別委員会の委員については、委員会条例第7条第1項の規定により、石川剛議員、根本仁議員、鴨志田悟議員、森山一政議員、小室信隆議員、菊池勝美議員、深谷涉議員、平山晶邦議員、益子慎哉議員、高星勝幸議員、成井小太郎議員、後藤守議員、高木将議員、宇野隆子議員、以上14人を指名いたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○藤田謙二議長 ご異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました14人を決算特別委員会の委員に選任することに決しました。

この際、委員会条例第8条第2項の規定により、委員長及び副委員長の互選をお願いいたします。

互選されるまでの間、暫時休憩いたします。

午前10時24分休憩

午前10時36分再開

○藤田謙二議長 休憩前に引き続き、会議を開きます。

ただいま休憩中に開催されました委員会において、委員長及び副委員長が互選されましたので、ご報告いたします。

委員長、菊池勝美議員、副委員長、後藤守議員。

以上であります。

○藤田謙二議長 次に、議案第67号から議案第69号並びに議案第79号から議案第84号まで、以上9件については、議案等委員会付託表のとおり、所管の常任委員会に付託いたします。

日程第3 請願委員会付託 請願第2号及び請願第3号

○藤田謙二議長 次、日程第3、請願第2号教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願、請願第3号旧郡戸小学校施設利活用に関する請願、以上2件を議題といたします。

ただいま議題となっております請願第2号、請願第3号、以上2件については、令和4年第5回常陸太田市議会定例会請願文書表（第1号）のとおり、それぞれ所管の常任委員会に付託いたします。

○藤田謙二議長 以上で本日の議事は議了いたしました。

次回は9月21日、定刻より本会議を開きます。

本日はこれにて散会いたします。

午前10時37分散会